

冠省

いつも通りですと、この挨拶文を頭に、次ページからは「近況」を綴った和光晴生君の便りをお届けしていました。

しかし今回は和光君の便りはありません。

和光晴生君

2023年11月4日 ご逝去 大阪医療刑務所にて  
11月7日 堺市斎場で荼毘に付される

同級生二名と共に大阪医刑出棺から、斎場でのお見送りを致しました。

私は親族ではないため、死因、末期に至るまでの様子など報されませんが、手許に届いた彼からの手紙を読むと、亡くなる半月前の様子が見えます。10月16日に大阪医刑で書かれていますが筆力もあり、彼らしいだじゃれもあって、生きる意欲もうかがえます。

これが最後の手紙になるとは、無念です。みなさまにも読んでいただきたくコピーを同封致します。

これまで和光晴生君を支援して下さった皆様に、私からも深く御礼申し上げます。

「ありがとうございました」

2023年11月24日 島津カヨ

2023.10.16(月) 記

10.18(水) 発信申請

島津カヨ様

10月もお半ばを過ぎました。大阪は最高気温が25℃を超える「夏」が  
10/13から続いたため、今年の気候もそろそろ終わりを迎えています。

横浜も涼しいとわかって肌寒さを感じるようになってしまいました。

これからの短い秋、お元気で過ごして下さい。

さて、私の方では前便、10/11発信で「大腸内視鏡検査」を  
受けたこと、お伝えしました。本日 9/16(月)午前中に主治医  
診察があり、その結果を告知されました。ガン！です。「大腸に腫瘍」が  
あり、それは癌です、とのこと。ただし、現段階で手術をするかどうかは  
判断できず、抗がん剤治療を行うという運びです。PET検査  
では判明しなかったのですが、判別しにくい位置にあるという点のため、手術  
をやるかどうか判断がつかないという点は、私も初期段階なのかを  
知りません。肝臓にある腫瘍は「うつろい癌」のため、これらは  
大腸癌からの転移だろとの診断です。そこで、右鼠径ヘルニアの  
手術は大腸と肝臓への放射線治療を一定果してからにするこ  
とになりました。XV. 8/30に徳島県から移送されて来て、もう一か月前に  
経過しています。その間、検査漬けの日々でした。検査による前日昼から  
断食となったり、朝食抜きでの検査とかで、体調がずるずるおかしくな  
りました。徳島で夕飯から前立腺肥大剤の、尿道拡張剤と、ヘルニア手術  
後ケアとしての軟便剤などが投与され続けていて、大阪医師もそれら

続けられていたのですが、これが徳島で処方されたものは違う薬で、効き目が強すぎ、胃も荒れすぎた。それで尿道に緩剤を中止し、  
と、今度はキツい便秘になつて、体力がどんどん落ちてきた。

10/16に、ようやく診断が下され、検査漬けの日々を止めて、  
かづけられ、ひと息ついたと、ここから体調が回復し次第、  
抗癌剤治療が始まることになる。屋上運動時、顔を合<sup>わ</sup>の  
人は、PET検査で大腸と肝臓の癌が判明。大腸の癌巣を摘  
出する手術の後、肝臓への放射線治療を受けて、まず2週間  
点滴による抗癌剤を投与され、一週間の休み。これが7クールで、

もう4~5クール受けていると、それから腹手術を受けたのは6月で、  
もう3カ月以上抗癌剤治療の日々が続いてくるわけ。この人は、  
年内には徳島に戻りたいと言ってます。まあ、これと、ここでの年越し  
なんておもしろい。部屋にTVが、ラジオは天井のスピーカーの  
音質が良く聴けるものだし、料理は、お隣りの大塚の炊場が  
届いてくるのは、給食センターのようなメニューがあり、お隣の料理  
ばかり、しかも、オープンで、お好み直にいらしく、表面が固く焦げたまの  
飯の、徳島の、お惣菜メニューが、なかなか、悪くない。

どうやら、これは大阪医大での年越しと、なつてはいらぬ。と、  
ここには、正月特別メニューなんかを期待していません。月2回の茶菓子、  
祝日のストック菓子の特産品だし、2年前、同じ工場から、川平手術を  
受けた、大阪医大に来て、検査をいくつか受けて、腎臓癌と診断された人は

「大阪医科は病気を治すというより、病気を治さないと云うこと」とホウケテ  
 います。私も徳島から来た当座は、元気一杯午前・午後各15分の  
 室内体操時には腕立て、腹筋、ストレッチと目一杯体を動かして  
 歩いてたのです。ところが今や、15分間用自前のX22-Eで済ませられ  
 たり、日常生活の中でもムネバテのことが多くなってます。

この頃時を、気分を元入れ直そうとしてます。漕ぎたいか負けて  
 たりするか、です。だから、これから先、大阪医科に行かぬか。(長ければ半年?)  
 いうことなるのなら、うまよ、うまよ、うまよ、うまよ、うまよ、集中してうまよ  
 思ってます。

私のこの間の経過については、「救療エター」へ。

PET検査前までのことはお知らせ済み。これを「救療」紙10月号に  
 掲載して下さいという。大阪医科にも手紙届いてるのだから、お  
 手紙を交付して貰えれば、検閲を済ませるのだから、今月中には  
 届くものと思ってます。だから、救療運動を社会運動関係の方には  
 私の現状を知らせてもらえよう

初期の段階で病状が判明したことは、thkさんでラッ決一で  
 御心配様上。皆さまにお願い致します。

手紙不便利です。このこと、読書はほとんど進んでます。それから  
 input to outputの執筆作業は力を入れています。だから——

和光晴生